

FANTASTIC BABY

解説版

BIGBANG

作詞 G-DRAGON T.O.P作曲 TEDDY G-DRAGON

(↓俺って状態で下を向く) (↓戦い前夜)

夜が来た 目覚ましな

WE GON PARTY LIKE

LI LI LI LA LA LA

集まりな この PARTY は これからさ

(下にエネルギーを落とす)

LI LI LI LA LA LA

瞬間でキャッチした

その目は まだ遊び足りてない ALRIGHT

(↓丹田意識してパワーを結んで)

半分でも興味あるならば WE GO

さあ行こう 好きに騒ごう

(ルービックキューブを回す

→今まで光を当ててなかった側面に光を当てるイメージ)

NAH NA NA NAH NAH NAH NA NA NAH NAH

WOW FANTASTIC BABY

(サビ↓ヤンチャモードからボスモードにチェンジする)

DANCE I WANNA DAN DAN DAN DAN DANCE

FANTASTIC BABY

DANCE I WANNA DAN DAN DAN DAN DANCE

WOW FANTASTIC BABY

(↓またやんちゃな自分にモード変換、バカにしてる感じ)

いかがかね? 僕ちゃんはパーフェクト

弱点探すのなんて 100年早い BABY

真っ赤な太陽よりも FIRE

(↓情熱を直視する)

直視すれば BURN NAH NA NA NAH NAH

まだずっと凝り固まってるみなさん

単純に (箱作る感じ)

(↓かっこよくジャンプ)

これから「JUMP」って言ったら飛び跳ねな

ON 1, 2, 3

高く空中に オレは操縦士さ

初めてなら今から連れて行こうか

宇宙に

(↓めっちゃ鋭い目つきで)

DANGER!鳴らせサイレン

君はターゲット 僕のターゲット 走れ

I CAN'T BABY DON'T STOP THIS

(↓眠ってたDNAの周波数が活性化される、

力強さが爆発しそう)

終わらせないで この未体験なサウンドを

(↓丹田からパワーを出す)

(↓なりふり構わずグッチャグチャ。吐きそうに倒れそうになっても、自分が死んだら全滅ぐらいのボス精神で)

WOW FANTASTIC BABY

DANCE I WANNA DAN DAN DAN DAN DANCE

FANTASTIC BABY

DANCE I WANNA DAN DAN DAN DAN DANCE

WOW FANTASTIC BABY

BOOM SHAKA LAKA BOOM SHAKA LAKA BOOM

SHAKA LAKA

DAN DAN DAN DAN DANCE

BOOM SHAKA LAKA BOOM SHAKA LAKA BOOM

SHAKA LAKA

DAN DAN DANCE

なんだかジャンク好きだから

なんでも来い今夜は特に拒まない

DIGI-DUM-DUM

MAMA JUST LET ME BE YOUR LOVER

今すぐ出ようか・・・

NAH NA NA NAH NAH

ノリだけなら昔からテキトー

目が合うだけで彼女アプローチ

勘ぐるはずまずマーク

狙い定めたら

バキュン!バキュン!バキュン!

HOLD UP

NAH NA NA NAH NAH (ベロだす)

DANGER! 鳴らせサイレン

君はターゲット 僕のターゲット 走れ

I CAN'T BABY DON'T STOP THIS

終わらせないで この未体験な

サウンドを

WOW FANTASTIC BABY

DANCE I WANNA DAN DAN DAN DAN DANCE

FANTASTIC BABY

DANCE I WANNA DAN DAN DAN DAN DANCE

WOW FANTASTIC BABY

BOOM SHAKA LAKA BOOM SHAKA LAKA BOOM

SHAKA LAKA

DAN DAN DAN DAN DANCE

BOOM SHAKA LAKA BOOM SHAKA LAKA BOOM

SHAKA LAKADAN DAN DANCE

(↓あおる)

さあ選ぼうか YE YE YE

敗者か勝者

YE YE YE

僕なら後者YE YE YE

君とは今夜 WOW FANTASTIC BABY

【補足】

(※HAPPYさんの言葉を書き出してます！)

普段は調子乗ってチャラチャラしてる感じ
サビの前は場転して、豹変して悪になる
ボスだから率いてるから行きますって感じ。
俺しかない、俺。以上丸。
自分の中の不良性とか悪とかバカにする、見下す
みたいな感じを思いっきり出してほしい。
(社会ではそれにバツがつけられてるからこそ)

自分の中にあるものが出せている方が、健全
出せていない「悪」を押さえ込む方が暴れ回る
それに光を当ててあげて、許可を出してあげる。
(許可を出してあげるから表現できる！！)

こんなことを日常で体感起こすには中々できないけれど、
MOMEDであればできる！！！！

私らしさってなんなん？
みんなに見えてる側面がかっかっかかて変わるだけ
多面体で全部あるわけだから
母体は気楽な自分なまま周波数の当たり方が違って
多面的であるだけ。
一個の自分だけだとジャージの自分だけ。
全部あるっていう自分でよくない？

何を出してもいいっていうのがMOMED
それを全て許されるという磁場がMOMED

MOMED後は
無意識だった自分に意識的に気づくプロセスが起きる。
キモい男性性が出てくるかも。
でも、キモ→ダメじゃなくてキモ→以上丸で。

歌詞とリンクさせてる。
形とれば踊れるけど、
MOVEに込められたエネルギーを活性化する。
側を追わずに、パワーを使うことを意図して

誰かの真似をしないで、
音と歌詞で自分の気持ちいいが一致するところで
やる。

- ✓音を聞きこみながら体を動かす
- ✓歌う（自分なりのBIGBANGで）
- ✓歌詞の意味読み込みながら自分の中でBIGBANGで歌う
- ✓向かい合って、威嚇しあう、どっちの陣営が世界をとるか
(悪い男を)

カッコつけると滑るよ。
カッコつけたくなるけど。
カッコつけないでください。

カッコつけて欲しいけど、
カッコよく“見られたい“と思って
やるとさぶいよ。
私もあなたもおじさんおばさんってこと
忘れないで。笑

じゃあ何がカッコよさを引き出すかということ
こう見せたい見られたいを手放した
自分だけの軸のかっこよさ。

そこに入れた時に何が起こるか。
まずむっちゃ気持ちいい。
評価されて得られるものとは違う。
自分と完全に繋がった気持ちよさ。

それが結果的に
その人のオリジナリティの
エネルギーなっちゃうから。

それが見るものを魅了する、
可愛いとかかっこいいになる。

魅せようとするすると滑る。
特にそれが起きがちなMOMEDだから。

ダンスも意外にそうで、
身体があまり動かない人が
カッコよく見せようと
やるほどさぶいことはない。

だから本当に
唯一無二感の気持ちよさと
唯一無二のカッコ良さ可愛さを狙った方がい
い。
でもそれは狙わなければでる。

本当にカッコよかったり可愛かったら
とっくに芸能人になってる。
そこ認識しよ。
現在地はみよ。
ジャッジじゃなくて。
別にいいのよそれで。

でも何が一番かって
自分の満足じゃん。
自分っていいな、いけてるじゃん
ってその感覚が
自分の中から芽生えたら
正直、本当に周りから
褒めてもらわなくても
なんでもよくなるわけよ。

逆にそこに行けると
世界は自分でつくるから
自分の感覚がミラーリングで
帰ってくるのよ。
「これめっちゃ自分のここいいな」
ってなった瞬間。

「かっこいいって言われたい」
「可愛いって言われたい」
そう見せたい、
そうやって踊りたい
ってやればやるほど反応はない。
(感覚は不足感(いけてない感)だからね)

自分の中の
「あーキター」っていう
感覚だけに集中してやってみよって。

なりふり構わずやった時に、
エネルギーが一致するから
いいって感じちゃう。

自分がいいって感じてるから、
それがミラーリングで
いいねで帰ってくる。

自分のいけてる、
ああ気持ちいいハマった、
ここにいかに没入できるかが勝負！

そうすると結果、
鼻水垂れようが
髪がひっくり返ってようが
成立しちゃう。
かっこいいのよ、芸術になります！

かっこいい仮面をつけるんじゃなくて
外からのものをインストールするんじゃなく
て。
自分の中にある「悪」に光を当ててさらけだ
してくるほう！！！！